



平成25年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年12月3日

上場会社名 株式会社トーエル 上場取引所 大  
 コード番号 3361 URL http://www.toell.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中田 みち  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理部門長 (氏名) 山中 正幸 TEL 045-592-7777  
 四半期報告書提出予定日 平成24年12月3日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年4月期第2四半期の連結業績（平成24年5月1日～平成24年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第2四半期	10,623	0.8	720	30.2	668	34.3	358	34.1
24年4月期第2四半期	10,535	12.3	553	26.0	497	29.8	267	69.4

(注) 包括利益 25年4月期第2四半期 343百万円 (30.2%) 24年4月期第2四半期 264百万円 (131.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第2四半期	18.46	—
24年4月期第2四半期	13.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年4月期第2四半期	20,205	10,090	49.9	519.94
24年4月期	21,121	9,979	47.2	514.23

(参考) 自己資本 25年4月期第2四半期 10,090百万円 24年4月期 9,979百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	—	0.00	—	12.00	12.00
25年4月期	—	0.00	—	—	—
25年4月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年4月期の連結業績予想（平成24年5月1日～平成25年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	5.5	2,000	25.5	1,860	25.4	1,000	38.1	51.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規制」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年4月期2Q	19,415,040株	24年4月期	19,415,040株
② 期末自己株式数	25年4月期2Q	8,755株	24年4月期	8,755株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年4月期2Q	19,406,285株	24年4月期2Q	19,407,675株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」を参照してください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、中国をはじめとする新興国の景気減速や、欧州危機の長期化により海外需要が予想以上に不振となり、経営環境に不透明感を与える状況となりました。

このような中、当社グループはL Pガス事業では安定事業として事業基盤の拡大に努めると同時に、C P価格(輸入仕入価格)の変動に適宜対応を行った結果、前年並みの実績を上げることができました。ウォーター事業では新規顧客開拓と拡販に努めた結果、ボトルの販売本数は12リットルボトル換算で350万本となり、前年同四半期比で7.1%増となりました。

L Pガス事業で安定した経営基盤を確保し、ウォーター事業に企業の成長を求める事業構造の確立が進んだことにより、前年同四半期比で増収増益の結果となりました。

セグメントの概況は次のとおりです。

#### ① L Pガス事業

福島原子力発電所事故に端を発し、国の原子力政策の見直しが議論される中、代替エネルギーとして再生可能エネルギーの普及に注目が集まっております。それに伴いガス体エネルギーの重要性に関する認識とその需要は益々高まりつつあります。

こうした状況においてL Pガスは、ガス体エネルギーの中でも分散型エネルギーとしての利便性が高く、太陽光発電や燃料電池を組み合わせたミックス型の新エネルギー供給システムとしても最適であり、需要拡大の大きな機会と捉え拡販に取り組んでまいりました。

また、今夏の猛暑が秋口まで続いた影響でガスの消費量が伸び悩む環境でありましたが、事業の拡大を業務用顧客に重点をおき基盤の拡充に総力を挙げ、収益の確保に努めました。

この結果、売上高は7,375百万円(前年同四半期比1.4%減)、管理部門等配賦前の営業利益は789百万円(前年同四半期比3.0%増)となりました。

#### ② ウォーター事業

ウォーター事業は「ハワイ」「アルピナ」「アルピナ8」の3ブランドで直売、OEMとあらゆる需要層のニーズに応える営業展開を進めてまいりました。ボトルウォーターの利便性から今後とも更なる需要の増加が期待されております。

ボトルウォーター市場の成長性を取り込んだことで、ウォーター事業は売上高、営業利益共に大幅な増加となりました。

この結果、売上高は3,247百万円(前年同四半期比6.3%増)、管理部門等配賦前の営業利益は941百万円(前年同四半期比37.3%増)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は10,623百万円(前年同四半期比0.8%増)となり、営業利益は720百万円(前年同四半期比30.2%増)、経常利益は668百万円(前年同四半期比34.3%増)、四半期純利益は358百万円(前年同四半期比34.1%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ916百万円減少し、20,205百万円となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金1,086百万円の減少等により、985百万円減少し、固定資産は建物及び構築物220百万円の増加等により、74百万円増加しました。負債は、支払手形及び買掛金が899百万円減少したことにより1,027百万円の減少となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べ110百万円増加し、10,090百万円となり、自己資本比率は49.9%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月期の通期の業績予想につきましては、平成24年6月7日に公表いたしました業績予想から変更はありません。気候変動やC P価格及び円/ドル為替の動向などの不確定な要素があり、今後業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年5月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,093,425	2,118,125
受取手形及び売掛金	3,527,137	2,440,944
商品及び製品	1,070,346	997,634
仕掛品	1,956	7,858
貯蔵品	102,622	125,500
その他	331,419	446,044
貸倒引当金	△25,811	△20,568
流動資産合計	7,101,096	6,115,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,628,318	2,848,860
機械装置及び運搬具（純額）	1,343,899	1,245,908
土地	5,152,873	5,163,283
リース資産（純額）	1,829,249	1,731,654
その他（純額）	204,437	132,269
有形固定資産合計	11,158,777	11,121,977
無形固定資産		
営業権	1,106,808	1,217,187
その他	77,784	91,669
無形固定資産合計	1,184,592	1,308,856
投資その他の資産		
その他	1,767,733	1,751,391
貸倒引当金	△105,648	△102,099
投資その他の資産合計	1,662,084	1,649,292
固定資産合計	14,005,454	14,080,126
繰延資産	15,201	9,810
資産合計	21,121,751	20,205,475

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,359,695	1,460,473
短期借入金	120,000	340,000
1年内返済予定の長期借入金	956,279	842,045
未払法人税等	407,689	310,609
賞与引当金	144,340	144,135
役員賞与引当金	47,100	30,000
その他	2,861,079	2,753,767
流動負債合計	6,896,182	5,881,030
固定負債		
社債	680,000	580,000
長期借入金	1,177,788	1,326,856
長期未払金	85,444	78,034
退職給付引当金	255,389	240,683
役員退職慰労引当金	492,554	562,541
その他	1,555,078	1,446,181
固定負債合計	4,246,254	4,234,297
負債合計	11,142,437	10,115,328
純資産の部		
株主資本		
資本金	555,282	555,282
資本剰余金	1,272,666	1,272,666
利益剰余金	8,089,276	8,214,581
自己株式	△2,988	△2,988
株主資本合計	9,914,237	10,039,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,077	50,605
その他の包括利益累計額合計	65,077	50,605
純資産合計	9,979,314	10,090,147
負債純資産合計	21,121,751	20,205,475

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)
売上高	10,535,131	10,623,012
売上原価	6,060,049	5,915,594
売上総利益	4,475,082	4,707,417
販売費及び一般管理費	3,921,365	3,986,451
営業利益	553,716	720,966
営業外収益		
受取利息	7,045	1,915
受取配当金	3,667	3,650
貸貸収入	14,081	16,340
スクラップ売却収入	16,070	11,705
その他	15,708	14,931
営業外収益合計	56,573	48,542
営業外費用		
支払利息	61,290	56,273
為替差損	13,802	5,755
その他	37,315	38,754
営業外費用合計	112,407	100,784
経常利益	497,882	668,724
特別利益		
固定資産売却益	53	647
特別利益合計	53	647
特別損失		
固定資産除却損	—	554
ゴルフ会員権評価損	—	2,828
特別損失合計	—	3,382
税金等調整前四半期純利益	497,936	665,988
法人税、住民税及び事業税	224,831	303,179
法人税等調整額	5,985	4,629
法人税等合計	230,817	307,808
少数株主損益調整前四半期純利益	267,118	358,180
四半期純利益	267,118	358,180



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	267,118	358,180
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△3,095	△14,471
その他の包括利益合計	△3,095	△14,471
四半期包括利益	264,023	343,708
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	264,023	343,708
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	497,936	665,988
減価償却費	471,801	523,823
営業権償却	231,431	249,689
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,691	△8,792
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,176	△205
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,869	△14,705
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,622	69,987
受取利息及び受取配当金	△10,713	△5,565
支払利息	61,290	56,273
固定資産除却損	—	554
有形固定資産売却損益(△は益)	△53	△647
売上債権の増減額(△は増加)	528,069	1,033,377
たな卸資産の増減額(△は増加)	47,716	43,930
仕入債務の増減額(△は減少)	△618,054	△898,016
割賦未払金の増減額(△は減少)	△3,447	△2,587
未払金の増減額(△は減少)	△71,510	△59,570
預り金の増減額(△は減少)	△23,685	△9,383
その他	△64,536	△138,821
小計	1,065,219	1,505,329
利息及び配当金の受取額	10,628	5,421
利息の支払額	△58,983	△53,737
法人税等の還付額	1,759	—
法人税等の支払額	△268,092	△391,573
営業活動によるキャッシュ・フロー	750,532	1,065,438
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△275,042	△337,601
有形固定資産の売却による収入	783	2,797
無形固定資産の取得による支出	△318,584	△393,883
投資有価証券の取得による支出	△569	△629
関係会社株式の売却による収入	490	—
貸付けによる支出	△31,760	—
貸付金の回収による収入	50,872	15,547
保険積立金の解約による収入	6,421	4,108
保険積立金の積立による支出	△9,736	△19,206
その他	△18,084	△875
投資活動によるキャッシュ・フロー	△595,209	△729,742
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,000	220,000
長期借入れによる収入	500,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△573,366	△565,166
社債の償還による支出	△100,000	△100,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△181,623	△228,835
自己株式の取得による支出	△466	—
配当金の支払額	△194,926	△232,949
財務活動によるキャッシュ・フロー	△500,383	△306,951

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,337	△4,045
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△356,397	24,699
現金及び現金同等物の期首残高	2,232,456	2,093,425
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,876,059	2,118,125

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報等

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	L Pガス事業	ウォーター事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,480,968	3,054,162	10,535,131	—	10,535,131
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,047	—	23,047	(23,047)	—
計	7,504,015	3,054,162	10,558,178	(23,047)	10,535,131
セグメント利益	766,133	685,617	1,451,750	(898,033)	553,716

(注) 1. セグメント利益の調整額△898,033千円には、セグメント間取引消去△23,047千円と全社費用△874,986千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	L Pガス事業	ウォーター事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,375,136	3,247,875	10,623,012	—	10,623,012
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,986	—	21,986	(21,986)	—
計	7,397,122	3,247,875	10,644,998	(21,986)	10,623,012
セグメント利益	789,369	941,185	1,730,554	(1,009,588)	720,966

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,009,588千円には、セグメント間取引消去△21,986千円と全社費用△987,602千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。